



ゆう&あい

6月号
平成25年
5月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

第18回 福祉大会

車イス体験



手話体験



点字体験

ガイドヘルプ体験



民生委員児童委員協議会
昔の遊びコーナー



要約筆記体験



4月29日(祝)、大中遺跡で開催された健康福祉フェアにおいて、毎年恒例の福祉大会を同時開催しました。
当日はお天気に恵まれ、青空のもと、各コーナーとも盛況で、体験コーナーだけでも延べ1,690名の方にご参加いただきました。

地域包括支援センター
脳の元気度チェック



ゆうあい園模擬店出店



地域包括支援センター

嘱託職員 募集要項

社会福祉協議会では、地域包括支援センターの嘱託職員を募集しています。

- 職種** ケアマネジャー 1名
- 業務内容** ・要支援者に対するケアプランの作成
・包括的支援業務(高齢者等に対する相談・援助等の業務)
- 必要な資格** 介護支援専門員、社会福祉士または保健師のいずれかの資格を有する方
- 勤務形態** 月曜日～金曜日 8時45分～17時20分
ただし、4週間に1度、土曜日も出勤
休日：日祝日・年末年始(12月29日～1月3日)
- 給与** 基本給(月額)180,000円
※夏期・冬期の一時金制度、資格手当、通勤手当あり その他雇用条件は当社の規程に基づく
- 応募方法** ①履歴書(写真付) ②資格証の写しを社会福祉協議会まで提出。

問合せ・申込み

社会福祉法人播磨町社会福祉協議会(採用担当)
〒675-0147 加古郡播磨町南大中1-8-41
播磨町福祉しあわせセンター内
TEL 079-435-1712 FAX 079-436-5610

のびのびはりま スタッフ募集

障がいのある小学生を夏休み期間の日中に預かり、子どもたちの交流などを目的として、日常生活や社会生活の訓練、レクリエーションなどを通して生活訓練を行います。

社会福祉協議会では、この事業を共に運営していただけるスタッフを募集しております。

【実施期間】 7月22日(月)から8月23日(金)のうち、月・水・金曜日(8月12、14日除く)
(週3日 計13回 その他説明会等実施予定)
9:00～16:00

【対象】 学生・保育士・ヘルパー・看護師など

【日給】 5,250円～(交通費はありません)

【実施場所】 播磨町福祉会館など

【募集人員】 若干名

【お申込み】 指定の申込書に必要事項をご記入の上、下記までご持参いただくか郵送して下さい。

※申込用紙は、社会福祉協議会窓口でお取りいただくか、ホームページよりダウンロードの上ご利用下さい。

【締め切り】 締切り6月14日(金)

【お問い合わせ・お申込み】

播磨町社会福祉協議会
播磨町南大中1-8-41福祉しあわせセンター内
電話 079-435-1712 FAX 079-436-5610
Mail info@harima-wel.or.jp

伝言板

このページに関する問合せは
播磨町社会福祉協議会
TEL.079-435-1712
E-Mail info@harima-wel.or.jp

心配ごと相談

秘密厳守

- 日時** 毎週火曜日 13時～16時
(年始は1月8日からです)
- 場所** 福祉しあわせセンター

◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

法律相談

弁護士により
月1回、実施します。
成年後見制度のご相談も
お受けします。

おもちゃルーム “きらきら”

い～っぱいのおもちゃで遊ぼう

6月の開設日

- 日時** 6月6日(木)・15日(土)
10時～12時
- 場所** 播磨町福祉会館

知的障害者(児)相談

- 日時** 第2土曜日
10時～11時30分
- 場所** 石ヶ池パークセンター



子育て相談

- 日時** 6月24日(月)
13時30分～16時
- 場所** 福祉しあわせセンター
主任児童委員が
ご相談をお受けします。

福祉相談

- 日時** 6月5日・12日・19日・26日(水)
13時30分～16時
- 場所** 福祉しあわせセンター
民生委員・児童委員が
ご相談をお受けします。

困りごと相談

秘密厳守

- 日時** 6月13日・27日(木)
- 場所** 福祉しあわせセンター
播磨町人権擁護委員が
ご相談をお受けします。

認知症家族の会 懇談会

- 日時** 6月8日(土)
13時30分～15時30分
- 場所** 福祉しあわせセンター

デイサービスセンター パート職員募集!

【A】看護師 採用人数 1名

- ①業務内容 介護保険法および障害者自立支援法によるデイサービス事業における高齢者・障害者の看護業務およびデイサービス事業における業務
- ②勤務日数 月曜日～土曜日のうち、3日程度(日数については相談可)
- ③勤務時間 8:30～17:15 (昼に1時間休憩 有 実働7時間45分)
- ④給与等雇用条件 時給 看護師 1,300円/1時間
准看護師 1,250円/1時間
その他詳細は、当会の規定に基づく

【B】調理職員 採用人数 1名

- ①業務内容 高齢者のデイサービスセンターでの調理業務調理が好きで、衛生的に仕事ができる方
※栄養士や調理師資格等があれば望ましい。
- ②勤務日数・時間 詳しくは、お問い合わせください
- ③給与等雇用条件 時給 800円

問合せ先 播磨町社会福祉協議会
Tel 079-435-1712

寄付者ご芳名

あたたかい善意ありがとうございました。
(平成25年4月10日～5月9日)

(所得税法第78条第2項第3号該当
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

●福祉のために

(個人の部) (敬称略)

地区名	氏名	金額
宮山	匿名	10,000円
大中東	匿名	5,000円
古宮第3	匿名	2,000円

(団体の部)

団体名	金額
加古郡衛生事務組合	26,153円



播磨町地域包括支援センター

ほのぼのの食生活



鳥インフルエンザ等のニュースを見るとウイルスの怖さを感じずにはいられません。特に夏場に注意しなければならぬのは食中毒ではないでしょうか？
食中毒は、その原因となる細菌やウイルスが食べ物に付着し、体内へ進入することによって発生します。食中毒を防ぐためには、次の3つのことが原則となります。

- ①つけない 手にはさまざまな雑菌が付着しています。食中毒の原因菌が食べ物に付かないように、必ず手を洗いましょ。また生の肉や魚などを調理したまな板などの器具から、野菜などが付着しないように、使用の都度、きれいに洗いましょう。
- ②増やさない 細菌の多くは高温多湿な環境で増殖が活発になります。10℃以下では増殖がゆるくなりとなり、マイナス15℃以下では増殖が停止します。食べ物に付着した菌を増やさないためには、低温で保存することが重要です。
- ③加熱処理 ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅しますので、肉や魚はもちろん、野菜なども加熱して食べれば安全です。特に肉料理は中心までよく加熱することが大事です。目安は中心部の温度が75℃で1分以上加熱することです。細菌が原因となる食中毒は夏場(6月～8月)に多く発生していますので、注意してください。

『ストップ・ザ・無縁社会』

全県キャンペーン展開中

～『無縁社会』から『支え合い社会』へ～

価値観の多様化や単身世帯の増加、コミュニケーションの希薄化などの要因が重なり合い発生する社会的孤立や孤独死などの社会状況が“無縁社会”として報道されています。

播磨町協は、兵庫県社協などで構成する「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーン推進協議会とともに「支え合い社会」を目指します。



ストップ・ザ・無縁社会

<http://www.stop-muen.jp>
「ストップ・ザ・無縁社会」
全県キャンペーン推進協議会
(事務局：兵庫県社協)

播磨町地域包括支援センターの 認知症に関する取り組み

認知症家族の会

平成23年4月に「認知症家族の会」が発足しました。会の活動として毎月第2土曜日に定例会を開催し、制度や介護についての勉強会、会員同士の意見交換を行ってきました。

平成25年度からは、参加者による自由な語り(懇談会)と職員による個別相談を毎月第2土曜日の13時30分～15時30分まで、福祉しあわせセンターにて開催しています。

悩みや疑問、不安、戸惑いなど、一人で抱えこんでいるような方は、是非、一度お気軽にご参加ください。



一歩の会

(認知症家族の会ボランティア)

平成23年4月に「認知症家族の会」が発足すると同時に、何か役立てることをしたいという方が集いボランティアグループも立ち上がりました。このボランティアグループで話し合い『一歩の会』という名称が付き、活動が行われています。

主な活動として、認知症家族の会とともに制度や介護の勉強会、町内施設でのボランティアを行っています。

関心のある方はご参加ください。

認知症サポーター養成講座

全国的に平成17年度から認知症サポーター養成は、開催されました。播磨町では平成19年5月29日に第1回が開催され、平成25年4月末までに20回の講座を開講し、391人のサポーターを養成してきました。

平成25年度も、これまでと同様に住民向けに養成講座を開催していきます。

またこれ以外にも、地域でのサロン・自治会・福祉施設等からの講師派遣依頼があれば対応いたします。

少人数でも、講師(メイト)を派遣いたしますので、お問い合わせください。



◎お問い合わせ先

播磨町地域包括支援センター
☎：079-435-1841

E-mail : hokatsu@harima-wel.or.jp

脳の元気度チェック

(シニア元気アップ出前講座)

地域のサロン等の集まりや健康福祉フェア等のイベントで、質問票やパソコンのタッチパネルを活用したチェック方法を紹介しています。認知症予防や早期発見、受診の啓発に努めるとともに、必要に応じて医療機関や介護サービスの紹介などの相談に応じています。

※認知症を早期に発見し対応すると

- ①早期治療で改善する認知症状がある
- ②アルツハイマー型認知症では薬で進行を遅らせることができる
- ③病気が理解できる時点で受診することにより、本人と家族が対応法を身につけることができ、生活上の障害・トラブルを取り除くことができる

等の良い点があり、地域で認知症のひとと家族を支えるために非常に有効です。